

特別支援学級担任者研修会（視聴肢病言）

- 1 目的
肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級、弱視学級、難聴学級、言語学級を担当する教員を対象に、指導上の諸問題について基本的な研修を行い、実践的指導力と専門性の向上を図る。
徳島県教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目Ⅲ－推進項目7－⑭「ダイバーシティとくしま」の実現
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
 - 素養「E 連携・協働力」
 - 授業力・学習指導「B 授業構想力」
 - 担任力・生徒指導「A 児童生徒理解・指導力」
 - 特別な配慮・支援「A 個に応じた指導・支援力」「C 「わかった」「できた」を育む学習支援力」
- 2 主催
徳島県教育委員会
- 3 期日
第1回 令和8年4月～5月上旬（各自、動画視聴研修）（担任する障がい種1・2年目）
第2回 令和8年5月～6月（障がい種別）（担任する障がい種1・2年目）
第3回 令和8年7月22日（水）、7月23日（木）、7月31日（金）いずれかの希望日・半日（オンライン研修）（全員）
- 4 会場
第2回 弱視学級、難聴学級、肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級は、各特別支援学校
言語障がい学級は、総合教育センター
- 5 対象者
小・中の弱視学級、難聴学級、肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級の担任者（新担任者は含まない）
- 6 内容
第1回 動画視聴研修 各障がい種別に指定した動画（NISE学びラボ）を視聴
第2回 講義「特別支援学校の紹介」「障がい特性の理解と支援」、「自立活動」、事例検討（悩み相談）
第3回 ※次の①～③の講座から1講座選択
①「訪問教育の現状と障がい重い子どもの授業づくり」
②「自立活動の授業づくり」
③「LD・学習困難のある子どもへの学習支援」
（推薦による認定講習受講者については免除）
- 7 日程
事前課題や準備物等については、Plantや総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 8 準備物
筆記用具、教員用端末（所属のセキュリティポリシーを遵守すること）
- 9 その他
(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届（PDF形式）をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和8年度研修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照）からダウンロードできます。
【送付先】総合教育センター特別支援・相談課
tokubetsushien@mt.tokushima-ec.ed.jp
(2) 研修当日、午前7時（午後開催の場合は午前10時）の時点で研修会場を含む地域（総合教育センターの場合は「板野町」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。
(3) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(1)の手順に従ってください。
(4) 研修にふさわしい服装で参加してください。
(5) 昼食は各自で御準備ください。

《担当者》 特別支援・相談課 指導主事 山田 真希 088-602-7205